

商学部における特色ある学部教育の補助「見学調査」 報告書

テーマ : 「水辺へgo!」の利用者増加にむけて環境保全活動をもっと身近に！

科目名 : 演習II

担当教員 : 西川可穂子

調査先 : 公益法人財団 水・地域イノベーション財団

調査日 : 2026年2月25日(水)

参加学生数 : 1年生 名 2年生 名 3年生 4名 4年生 名

調査の趣旨（目的）

環境省が提案する「水健全性指標」を体験、学習した上で、市民参加の環境保全活動のあり方を検討している。今年度は、「水健全性指標」の経験を身近に実施できるアプリケーション「水辺へgo!」を取り上げた。これは、公益財団法人水・地域イノベーション財団が運営するアプリケーションで、財団でも利用増加のための施策を検討されている。学生目線で考えたアプリケーションの改良提案を作成し、この提案をプレゼンテーションした。

調査結果

水・地域イノベーション財団の事務局の方々に聞いていただき、質問や意見を頂戴した。発表内容については評価をいただいた。プレゼンテーションスライドは、財団のHPに掲載したいとの申し出がありました。学生にとっても、大変良い現実的なアプリケーション運営の詳細などを伺い、良い学習機会となった。

